

2016年度

第13回お墓ディレクター検定試験

2級試験問題

注意事項

- ①試験開始のアナウンスがあるまで問題用紙は開かないでください。
- ②試験時間は90分です。試験開始後、30分間は途中退室できません。また、試験終了10分前からの退室もできません。退室する場合は、試験をされている他の受検者に迷惑が掛からないように静かに退室してください。
- ③体調不良などにより途中退席をする場合は各試験教室の試験監督官に申し出てください。
- ④机の上には、受検票、腕時計、鉛筆・シャープペンシル（HB～2B）とプラスチック製の消しゴム及び鉛筆削り以外のものは置いてはいけません。
- ⑤携帯電話を含む一切の無線通信機器の試験教室内での使用を禁止します。必ず電源を切り、カバン等にしまってください。
- ⑥解答は解答用紙に記入してください。また、マークシート方式ですので、記入の際は注意事項をよく読み、正しく記入してください。
- ⑦試験時間中の私語は固く禁止します。
- ⑧終了時刻がきたら、鉛筆を置いて解答作業を中止してください。また、係員が回収にくるまで離席は認めません。
- ⑨試験問題、合否、採点結果に関する質問は一切受け付けいたしません。
- ⑩試験監督官又は係員の指示に従わない者及び不正行為を行なった者に対しては、退室させる事があります。
- ⑪試験問題は各自お持ち帰りください。

正誤判定50題

◎次の各文の内容が正しい場合には正の箇所を、誤っている場合には誤の箇所を、それぞれマークしなさい。

1. 京都の伏見稲荷大社を総本社とする稲荷神社は全国に現在約3万2000社あるといわれています。
2. 菅原道真をまつる天満（天神）社は文学詩歌などの神としても崇められ、広く天神講が普及しました。
3. 日本の仏教は、インドから中国、朝鮮半島を経て伝来しました。
4. 日本における仏教の公伝は、645年といわれています。
5. 日本の仏教は聖徳太子によってその基礎が据えられたとされます。
6. 現在に伝わる臨済宗各派のほとんどは、鎌倉末期から室町期に活躍した大応国師だいおうこくし、大燈国師だいたうこくし、関山慧玄かんざん えげんという、いわゆる応燈関の流れです。
7. 臨済禅は武士階級に好まれ、絵画（水墨画）、演劇（能）、茶道等、中世の文化に非常に大きな影響を与えました。
8. 葬儀を寺院に依頼する形式が定着するのは15世紀半ばごろからです。
9. 六波羅蜜ろくはらみつとは大乘仏教において菩薩に課せられた六種の実践徳目のことをいいます。
10. 神道のお墓において、墓前には柵を捧げる六足台を置くのが特徴です。
11. 天台宗・真言宗・禅宗に共通する主な経典の一つに般若心経ほんにゃしんぎょうがあります。
12. 天台宗と浄土宗に共通する主な経典の一つに大日経だいにちきょうがあります。
13. 和型墓石の源流は、インドの位牌型のものが伝えられたときにはじまります。
14. お墓の形は、地方・地域によって違いがあります。江戸時代の幕藩体制により地域が分離されたときから、その地域性がお墓の形にも表れていました。
15. 洋型墓石は明治維新以降、外国人が多く日本に滞在するようになってから造られたものです。
16. 五輪塔は鎌倉時代にもっとも多く造られ、今でもこの頃の型を模して造られることが多いです。
17. 宝塔ふくぼちの覆鉢型の軸部に二仏彫られているのは、大日如来と阿弥陀如来です。
18. 日蓮宗では戒名とはいわずに法名といいます。
19. 『法華経ほけきょう』には、観音菩薩が様々な姿に変化して人々を救済することが説かれていることから、時代が下ると様々な姿の観音菩薩が造られるようになりました。
20. 人が亡くなって百日間を忌中きちゅう、または中陰ちゅういん・中有ちゅううともいいます。
21. 月は違っても亡くなった日と同じ日のことを祥月命日しょうつきめいにちといいます。

22. 十王信仰の十王とは冥界（冥途）で死者の罪業を裁く 10 人の王のことをいいます。
23. 国民の休日に関する法律では、「春分の日」は祖先をうやまい、亡くなった人々を偲ぶ日、「秋分の日」は自然をたたえ、生物をいつくしむ日と定めています。
24. 仏教の中でも密教では、手印として「十二合掌」という合掌の様式があります。
25. 2011 年における厚生労働省データによると日本の火葬率は 99.89%です。
26. イギリス、スイス、ドイツなどのプロテスタント国では火葬率が高い傾向にあります。
27. 現在、墓地・霊園の経営主体は、大きく分けて、地方公共団体、宗教法人、公益法人の三種類があります。
28. 「墓地、埋葬等に関する法律（以下、墓埋法）」は、墓地、納骨堂または火葬場の管理及び埋葬等が、国民の文化的感情に適合し、かつ公衆衛生その他公共の福祉の見地から、支障なく行なわれることを目的としています。
29. 被相続人が祭祀承継人の指定をするにあたり、その方法には民法上、特に定めはありません。
30. 他家に嫁いで姓が変わった女性の場合、墓地の承継はできません。
31. 岩石は、その成因的な三分法により、「火成岩」「堆積岩」「変成岩」という三種類に分類されます。
32. わが国において安山岩は各地に広く産出されており、花崗岩に次いで墓石材などに多く使われています。
33. 滝根みかげは福島県で採掘される花崗岩です。
34. 大島石は愛媛県で採掘される花崗岩です。
35. 1999 年、岩手県一関市の祥雲寺（現在は知勝院が経営主体）において、日本最初の樹木墓地が開設されました。
36. 墓埋法は昭和 23 年 5 月の制定以来、内容は変わっていません。
37. 墓地と周辺環境施設（住宅、学校、保育所、病院、介護施設等）とでは一定の距離制限などが設けられており、その内容は全国共通です。
38. 「永代供養墓地」は墳墓地として許可された区域内であれば、特段に新たな手続きを行なうことなく設置できると考えられますが、通路等の変更を伴う場合は墓埋法上の変更許可に該当する可能性があるため注意が必要です。
39. 「墓地」は単なる土地ではなく、墓埋法の目的を十分に理解し、墓地経営を執行できる者に対して、行政が認可した土地であり、「墓地」以外に納骨することは認められていません。

40. 同じ墓地内での移動も「改葬」とみなされます。
41. 改葬をするためには改葬許可申請書を提出し、市町村長から改葬許可証を受理します。この手続きを経なければ、刑法 189 条の「墳墓を発掘した者は、5 年以下の懲役に処する」という墳墓発掘罪に抵触するおそれがあります。
42. AG98 の産地は福建省廈門市で、少しピンク色をした白みかげ石です。
43. 墓石の加工も昔と今では比べものにならないくらい違っています。昭和 20 年代に切削機全盛の時代になると石の加工の様相が変わって手仕事のウエイトが少なくなりました。
44. 手仕事で石を加工する場合、山で小割りした原石にねじれを判断する墨かけをし、コヤスケを使って石の「コブ」を荒落しします。
45. 石と石との継ぎ合わせ部分を合口^{あいくち}または合端^{あいば}といいます。
46. モルタルを使用して施工する場合、時間が経つとセメントの強度がなくなり効果が弱くなるため、一度にたくさん練った方が良いです。
47. 石材には細孔^{さいこう}と呼ばれるミクロの穴（空隙^{くうげき}）があるものと無いものとが存在しています。
48. 石種によって差異はありますが、一般的に花崗岩に含まれる化学成分において最も多いとされるのは酸化カルシウムです。
49. 石材クリーニングにおいて洗剤であればどのようなものでも使用してかまいません。
50. 骨上げする量には地域差があります。中部や関西では一般にお骨のほとんどを拾います。東日本では一部分のお骨を、九州等では全体の部位を少しずつ、およそ全体の 3 分の 1 ほどの量を拾います。

多肢選択50題

◎次の各文の（ ）に入る語を①～④の中から選び、その番号の箇所をマークしなさい。

51. () には、峰々を毎日歩きまわる回峰行、長い年月山に籠る籠山行ろうざんなど極めて厳しい行が伝わっており、今に、これを修する人が絶えません。
①天台宗 ②真言宗 ③浄土宗 ④禅宗
52. ネアンデルタール人による埋葬は（ ）万年前までさかのぼり、死者に花を手向けたと考えられる発見があります。
① 3 ② 4 ③ 5 ④ 6
53. () というお経には、お釈迦様は入滅に臨んで弟子たちに修行完成者（如来）の遺体を、どのようにしたら良いかについて語られている場面があります。
①観音経かんのんぎょう ②大日経だいにちぎょう ③観無量寿経かんのむりょうじゅぎょう ④大般涅槃経だいぱんねはんぎょう
54. 神道式の三段墓には正面に「〇〇家（ ）」と彫ってある場合が多いです。
①奥津城 ②累代之墓 ③南無大師遍照金剛 ④南無妙法蓮華経
55. 日蓮宗の主な経典は（ ）です。
①阿弥陀経あみだぎょう ②法華経ほけぎょう ③観音経かんのんぎょう ④理趣経りしゅぎょう
56. 五輪塔の型の母体となったのは（ ）と考えられます。
①位牌いはい ②層塔そうとう ③板碑いたび ④舍利瓶しゃりびん
57. 塔婆供養はほとんどの宗派で行ないますが（ ）では行ないません。
①浄土真宗 ②真言宗 ③天台宗 ④禅宗
58. 神式では（ ）で忌明けとなります。
①十日祭 ②二十日祭 ③四十日祭 ④五十日祭
59. 無縁墳墓の改葬の際に必要な写真は、不法行為による損害賠償請求権の時効が侵害行為の時から（ ）年であることを考えても、（ ）年間の保存は必要だろうと考えられます。
① 5 ② 10 ③ 15 ④ 20
60. 改葬のために周知の（すでに知られている）文化財埋蔵場所を発掘しようとする場合や、改葬の過程で遺跡と思われるものを発見した時などの場合には、（ ）に届け出なければなりません。
①文部科学大臣 ②科学技術庁長官
③文化庁長官 ④自治体首長

61. クーリング・オフ制度とは、クーリング・オフについて告知した書面を受領した日から（ ）日以内に契約を解除する書面を送付すれば契約を解消できる制度です。
① 4 ② 6 ③ 8 ④ 10
62. わが国に石材が本格的に輸入されるようになったのは（ ）に入ってからです。
① 1950年代 ② 1960年代 ③ 1970年代 ④ 1980年代
63. 在銘（建塔年などが刻字されている）のある最も古い石造五輪塔は（ ）墓地にある1169年に造られたものです。
①高野山金剛峯寺 ②中尊寺釈尊院
③比叡山延暦寺 ④鎌倉やぐら
64. 在銘のある最も古い石造宝篋印塔は（ ）から出土した1248年に造られたものです。
①高野山金剛峯寺 ②中尊寺釈尊院
③比叡山延暦寺 ④鎌倉やぐら
65. 大入れは通常、墓誌の高さの（ ）といわれています。
① 3% ② 5% ③ 10% ④ 15%
66. 小叩き仕上げとは、両刃または片刃にて（ ）程度の間隔で叩いていく工法です。
① 2ミリ ② 4ミリ ③ 6ミリ ④ 1センチ
67. 死亡届を市区町村に提出して受理された後、死亡届を受理した市区町村はこれに対して（ ）を発行します。
①死亡証明書 ②改葬許可証 ③焼骨許可証 ④火葬許可証

◎各宗派の開祖を下の①～④の中から選び、その番号の箇所をマークしなさい。

天台宗（ 68 ） 真言宗（ 69 ） 浄土宗（ 70 ） 浄土真宗（ 71 ）

臨済宗（ 72 ） 曹洞宗（ 73 ） 黄檗宗（ 74 ） 日蓮宗（ 75 ）

68. ①道元 ②日蓮 ③最澄 ④空海
69. ①空海 ②隠元隆琦 ③良忍 ④栄西
70. ①空海 ②親鸞 ③最澄 ④法然
71. ①道元 ②親鸞 ③法然 ④栄西
72. ①親鸞 ②隠元隆琦 ③栄西 ④道元
73. ①道元 ②栄西 ③空海 ④最澄

74. ①一遍^{いっぺん} ②日蓮^{にちれん} ③良忍^{りょうにん} ④隱元隆琦^{いんげんりゅうき}

75. ①法然^{ほうねん} ②親鸞^{しんらん} ③日蓮^{にちれん} ④一遍^{いっぺん}

◎各宗派の本山を下の①～④の中から選び、その番号の箇所をマークしなさい。

天台宗（ 76 ） 真言宗（ 77 ） 浄土宗（ 78 ）

浄土真宗・本願寺派（ 79 ）

真宗大谷派（ 80 ） 黄檗宗（ 81 ） 日蓮宗（ 82 ）

76. ①比叡山延暦寺 ②高野山金剛峯寺 ③知恩院 ④身延山久遠寺

77. ①比叡山延暦寺 ②高野山金剛峯寺 ③知恩院 ④身延山久遠寺

78. ①西本願寺 ②知恩院 ③比叡山延暦寺 ④東本願寺

79. ①西本願寺 ②知恩院 ③比叡山延暦寺 ④東本願寺

80. ①万福寺 ②身延山久遠寺 ③東本願寺 ④西本願寺

81. ①万福寺 ②身延山久遠寺 ③東本願寺 ④西本願寺

82. ①比叡山延暦寺 ②万福寺 ③西本願寺 ④身延山久遠寺

◎次の写真に刻まれている^{ひげもじ}髭文字は（ ）と刻まれています。



①南無阿弥陀仏

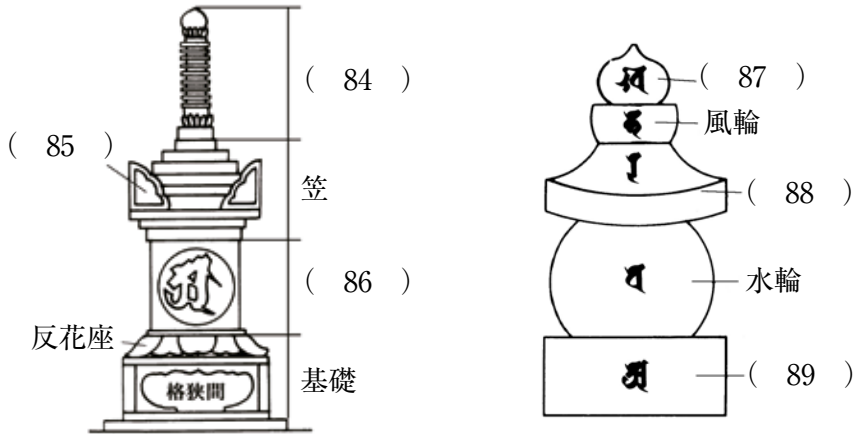
②南無釈迦牟尼佛

③南無妙法蓮華經

④南無大師遍照金剛

(83)

◎次の図の（ ）にあてはまる名称を下の①～④の中から選び、その番号の箇所をマークしなさい。

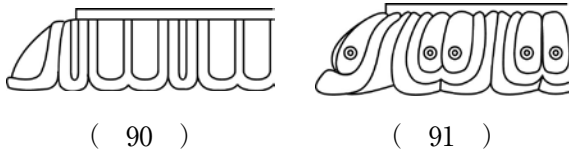


- ①塔身 とうしん
- ③相輪 そうりん

- ②隅飾突起 すみかざりとつき
- ④中台 なかだい

- ①地輪
- ③月輪
- ②空輪
- ④火輪

◎次の図は時代別の特徴をあらわす反花ですが、それぞれの特徴を下の①～④の中から選び、その番号の箇所をマークしなさい。



- ①平安時代
- ②鎌倉時代
- ③室町時代
- ④江戸時代

◎それぞれにあてはまる書体名を下の①～④の中から選び、その番号の箇所をマークしなさい。

礎 礎

石 石

(92) (93)

- ①楷書 かいしよ
- ②隸書 れいしよ
- ③行書 ぎょうしよ
- ④草書 そうしよ

◎次の家紋の名称を下の①～④の中から選び、その番号の箇所をマークしなさい。



(94)



(95)



(96)



(97)

①丸に剣花菱 ②丸に四方木瓜 ③丸に木瓜 ④丸に剣片喰

◎次の文章の空欄に入る語を下の①～④の中から選び、その番号の箇所をマークしなさい。

春分の日と秋分の日を中日としてその前後3日間を合わせて7日間を彼岸といいますが、この期間中に行なわれる法要のことを(98)といいます。すでに平安時代の朝廷では行なわれていたようですが、土着の民俗行事と習合しあって生まれた、(99)特有の仏教行事で、(100)に庶民のあいだに広く行なわれるようになり、現代では仏教行事の中で春秋の彼岸の中日だけが祝祭日になっています。

98. ①盂蘭盆会 ②塔婆供養 ③施餓鬼会 ④彼岸会

99. ①インド ②中国 ③日本 ④朝鮮半島

100. ①鎌倉時代 ②室町時代 ③江戸時代 ④明治時代